

NAVIGATION

— 進路指導部便り —

第 27 号 平成 30 年 1 月 26 日

71 回生センター試験まであと 358 日!

発行 夢野台高等学校
進路指導部

30 年度センター試験速報 30 年度のセンター試験が終わりました。本校 3 年生も 226 人が受験（出願者は 241 人）し、その結果を受けて、国公立大学

平成 30 年度センター試験全国平均点等

教科	科目	30 年全国	29 年全国	30 年 - 29 年
国語	国語	104.7	107.0	-1.2
地歴	世界史 B	68.0	65.4	2.6
	日本史 B	62.2	59.3	2.9
	地理 B	68.0	62.3	5.7
公民	現代社会	58.2	57.4	0.8
	倫理, 政治経済	73.1	66.6	6.5
数学①	数学 I ・ 数学 A	61.9	61.1	0.8
数学②	数学 II ・ 数学 B	51.1	52.1	-1.0
理科	物理	62.4	62.9	-0.5
	化学	60.6	51.9	8.7
	生物	61.4	69.0	-7.6
	物理基礎	31.4	29.7	3.4
	化学基礎	30.4	28.6	3.6
	生物基礎	34.1	39.5	-10.8
外国語	英語筆記	123.8	123.7	0.1
	リスニング	22.7	28.1	-10.8
5 - 8 文系 900 点満点平均		563	566	-3
5 - 7 理系 900 点満点平均		573	572	1

上表の数値について

- * 「30 年平均」は 1 月 19 日の大学入試センターによる「中間集計その 2」（550,431 人分の集計）の数値。最終平均点との誤差は少ない。
- * 「30 年 - 29 年」は、今年と昨年度の差。国語、英語筆記は 200 点満点の素点の差を 2 分の 1 に、リスニングと基礎理科は 50 点満点の素点の差を 2 倍して、他の教科（100 点満点）と同様の比較ができるようにした。
- * 「5 - 8 文系 900 点満点平均」「5 - 7 理系 900 点満点平均」は、「ベネッセ・駿台予備学校」「河合塾」2 社の予想平均点の平均値を用いた。

個別学力試験への出願校を検討しているところです。

昨年度と比較して 900 点満点では文系・理系ともに大きな変動はありませんでしたが、国語が昨年に引き続いての難化、また、生物、生物基礎、英語のリスニングで大きく平均点を下げました。一方で、地歴公民はどの科目とも昨年の平均点を上回ったほか、理科の化学で大きく平均点が上がりました。900 点満点での得点率は、文系 62.6%、理系 63.7%でした。

センター試験の配点

神戸大学法学部の前期日程を志望校にした場合の、センター試験の重みを見てみましょう。

センター試験自体の配点は国語 200、数学 2 科目で 200、英語 250（筆記 200 + リスニング 50）、地歴 100、公民 100、理科 100 の計 950 点満点ですが、英語は 250 点を 200 点に圧縮して換算しますので、900 点が総点になります。これがセンター試験本来の基本的な配点です。

大学・学部が独自に換算

この配点をそのまま用いる国公立大学もありますが、大学・学部が独自に換算をして、セ

ンター試験の得点とみなす場合もあります。

神戸大学法学部の配点（2018 年入試）

教科	センター試験 本来の配点	神戸大学 法学部の配点	個別試験 の配点
国語	200 点	100 点	150 点
地歴	100 点	100 点	課さない
公民	100 点		
数学①	100 点	75 点	75 点
数学②	100 点		
理科	100 点	50 点	課さない
英語	200 点	100 点	150 点
合計	900 点	425 点	375 点

*センター試験の「地歴」「公民」は世界史 B、日本史 B、地理 B、「倫理、政経」のいずれか 2 科目を選択。

*センター試験の「理科」は、「基礎理科 2 科目」または「基礎なし理科 1 科目」のいずれか。

*個別試験の「国語」は、現代文、古文、漢文の各 1 題を出題。

*左表のとおり、神戸大学法学部の合否判定は、センター試験 425 点、個別学力試験 375 点の合計 800 点満点で行う。センター試験の比重は 53.1%。

神戸大学法学部の場合であれば、上表のように国語 200 点を 100 点、「地歴」「公民」2 科目で 200 点を 100 点というように換算します。「国語 + 英語」の配点は本来は 900 点中の 200 点で全体の 22.2%ですが、換算後は 425 点中の 200 点が「国語 + 英語」の占める割合になり、47.1%の比重になります。この学部が、国語や英語の学力を重視していることが見て取れましょう。

個別学力試験では さらに、大学・学部が独自に行う個別学力試験は、神戸大学法学部前期日程試験の場合、国語 150 点、数学 75 点、英語 150 点の計 375 点満点の配点で実施します。これにセンター試験の得点 425 点を合わせて、800 点で合否判定を行います。センター試験の重みは、800 点中の 425 点ですので、53.1%になります。

この配点は大学・学部によって異なりますが、難関大学ほど個別試験の比重が高くなっているのが一般的です。センター試験での得点が合否に大きく影響する大学・学部と、個別試験の結果がカギをにぎる大学・学部があるわけです。

センターリサーチの判定 センター試験での得点による志望校の合格可能性が「センターリサーチ」によって示されます。本校の場合、各自のセンター試験の得点を「ベネッセ・駿台」と「河合塾」の 2 社に送付し、判定を依頼します。両社とも、各大学・学部の過去の合否状況とともに、センター試験を受験した 40 万人以上のデータに基づいて、その年の志望動向（志願者が多く集まっている大学・学部とそうでない大学・学部等）の傾向も加味して、合格可能性の判定を出します。受験生はこうしたデータを参考にして、最終的な出願校を決定します。

合格の可能性 ことしの河合塾のセンターリサーチでは、神戸大学法学部前期日程のボーダーライン（合格可能性 50%）を 340 点（得点率 80.0%）に設定しています。まずはセンター試験での得点が 80%以上であることが可能性の基準になります。ただ、個別学力試験の比重が 46.9%ですので、これからの学習の内容が大きく物を言うことになります。これに対して、センター試験の比重が 8 割を超えるような大学・学部では、センター試験の結果が直接、合否に反映します。

春休み一日看護師体験 春の高校生一日看護師体験（「兵庫県民主医療機関連合会」の主催）
参加希望者を募集 の募集が来ています。期間はことしの 3 月下旬から 4 月上旬にかけてのいずれか一日（日にちは受け入れ病院によって異なります）です。対象は 1 年生、2 年生の希望者で、申し込みの校内締め切りは 2 月 2 日（金）です。希望者は、1 年生は小林先生、2 年生は川崎先生まで申し込んでください。詳細についての案内と参加申し込み用紙を配付します。参加希望者は、春休み中の部活動等の活動計画を十分考慮したうえで申し込んでください。

教科	センター試験 本来の配点	神戸大学 法学部の配点	個別試験 の配点	
国語	200点	100点	150点	*センター試験の「地歴」「公民」は世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政経」のいずれか2科目を選択。
地歴	100点	100点	課さない	
公民	100点			75点
数学①	100点	75点	75点	
数学②	100点			50点
理科	100点	100点	150点	
英語	200点			425点
合計	900点			

国公立大学への出願始まる センター試験の結果を受けて、国公立大学が個別に実施する個別学力試験への出願が始まりました。出願受付は、どの国公立大学のどの日程（前期・中期・後期）ともに1月25日から2月3日までです。国公立大学ではセンター試験の成績と、大学が実施する個別学力試験（各教科の試験のほか、小論文、面接、実技等を課す場合もあります）の成績の合計で、合否の判定を行います。前期日程は2月25日、中期日程は3月8日、後期日程は3月12日からそれぞれ試験が始まります。

2年生がマーク模試を受験

2月14日（日）に2年生271人が全統（河合塾）のマーク模試を受験します。初めての校外会場での受験で、会場は甲南大学です。69回生が受験するセンター試験まであと350日。少しずつの、日々の学習の積み重ねを大切にしてくれることを願っています。